タイプレーク走者、テンポラリーランナーの ルール改正に伴う記帳方法について

2023年2月18日

改訂履歴

日付		概要	改訂ページ
2023.2.14	初版		
2022 2 10	改訂	先行走者の進塁抜け	7,8,9,10
2023.2.19		盗塁の矛盾	12
2023.2.22	改訂	犠打波線抜け	4
		ボックス枠内整理	4,5,7,8,9,10,12
		日ソ伝達訂正に伴う修正	9

はじめに

【ルールの改正と適用】

1. タイブレーク走者

2023年度のルール改正により、**タイブレーク走者の誤りはアピールプレイの対象**となります。 しかし、競技者必携41ページ(2)にあるように、

「タイブレークに際し、攻撃を始める時の第1打者・二塁走者については、審判員が指導してもよい。」 としています。

よって、違反を発見した場合は副審を通じて、確認を促してください。

2. テンポラリーランナー

2023年度のルール改正により、**投手にもテンポラリーランナーを使用できる**こととなります。 但し、本件は各チームへのルールの浸透を目的に、**誤りがあってもアピールプレイの対象ではありません**。 一方で上記目的のために、ルールブック54ページ(注)にあるように、

「**テンポラリーランナーに間違った選手が出た場合には、正しい選手と交代させる**」 としています。

よって、間違いを発見した場合には副審を通じて、確認を促してください。

本資料では主にこちらの記帳について事例を用いて説明します。

基本的な考え方

1-69項 テンポラリーランナー TEMPORARY RUNNER とは、<mark>投手・</mark>捕手が塁上の走者となっていて二死となったとき、あるいは二死後、<mark>投手・</mark>捕手が出塁し、走者となったとき、<mark>投手・</mark>捕手の代わりに走者となる選手のことである。テンポラリーランナーと交代させるかどうかは、攻撃側チームの選択である。

テンポラリーランナーは、塁上の走者以外の選手で、打順が最後に回ってくる者とする。

8	平間	夢乃		10		(8
6	和久	华田	6	24	-	I
J	10.7	小王		24	(8	(8) (8)
2	北郷	晴香	7	87	1	R)
TR	平間	綾乃		33]	, (6)
			8			D
3	平間	綾乃		33	C	3-4
			9			П

0	KL
	KL
0	KL
1 1	
	П
, .	
•	TR
	B
)	•

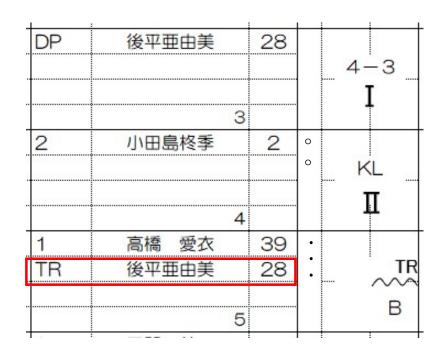
従来の捕手に対するテンポラリーランナーと同様に投手に対してもテンポラリーランナーを適用できる

投手が捕手のテンポラリーランナー候補となった場合



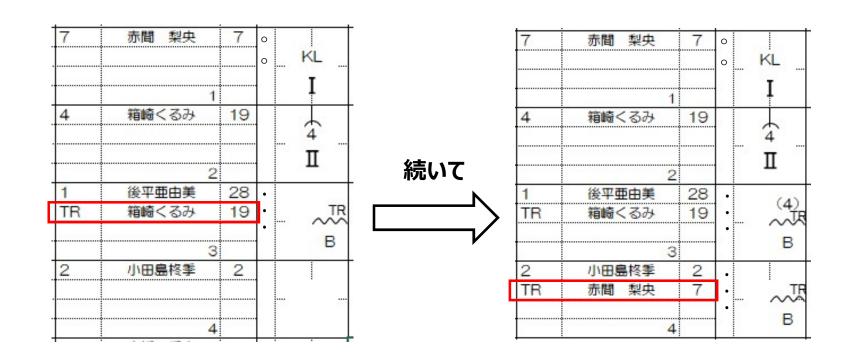
- ① 捕手のテンポラリーランナーに投手が入ることは可能。(逆は不可)
- ② (投手が選択肢の場合) その前の候補者をテンポラリーランナーにすることが可能

捕手が投手のテンポラリーランナー候補となった場合



投手のテンポラリーランナーに捕手が選択される場合、その前の候補者がテンポラリーランナーとなる。

投手、捕手に続けてテンポラリーランナーが入る場合



投手、捕手に続けてテンポラリーランナーが入る場合、さかのぼって候補を選択する。

投手、捕手に同時にテンポラリーランナーが入る場合







投手、捕手に同時にテンポラリーランナーが入る場合、どちらのランナーを先にTRにするか決めることができる

投手と捕手に変則的にテンポラリーランナーが入る場合

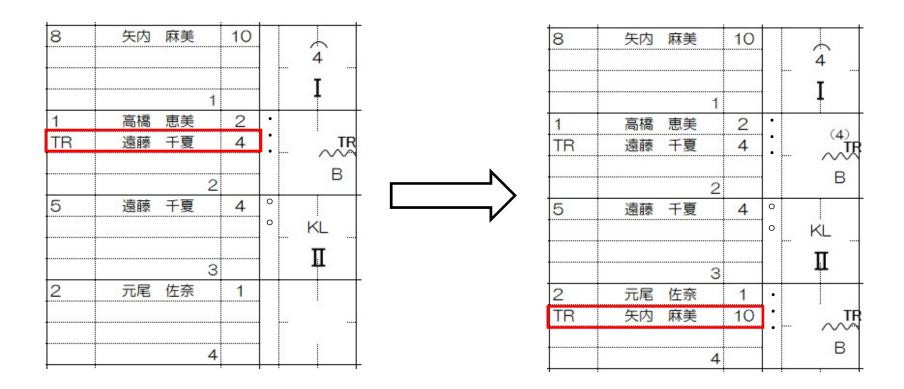


投手および捕手が塁にいる場合、上記のテンポラリーランナーとできる。

※攻撃チームがそのように決定したのであればよい。ただし、一旦決定されたTRをその後に入れ替えることはできない

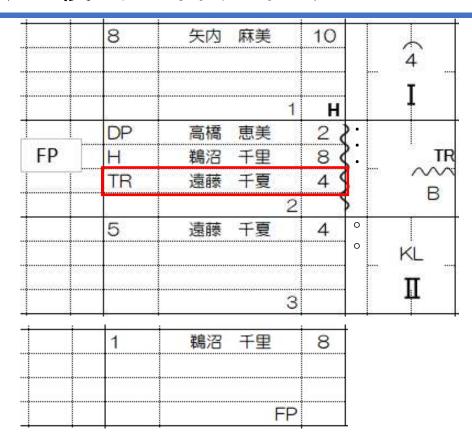
(注) 東海伝達時には捕手のTRに一死目の選手が入ることができるように記載されていましたが、2.22日ソより訂正がありました。

(参考) テンポラリーランナーの固定化



一旦テンポラリーランナーとなった走者は固定化され、入れ替えることはできない

FPの投手が代打に入った後のテンポラリーランナー



FP(投手または捕手)が打撃を兼務した状態で出塁、または代走として兼務した際、テンポラリーランナーを採用できる。

(参考) 投手または捕手に代打、代走が入った場合



(代走の守備位置を確定できないため) テンポラリーランナーを採用できない

投手または捕手に代打、代走が入った場合、出塁後二死となってもテンポラリーランナーは採用できない。

終了